

ある一瞬

心にもないことを、また・・・

失せてしまえ、お前なんぞは
俺たちを惑わすお前なんぞは
また心にもないことを呟いてしまうよ

いや呟かねばならなかったのか
あんたもまた、そうした喜劇役者だったか
ああ、かわいそうな詩人たち

のぼせて、口ごもって、うつむいて
かわいそうな、内気な詩人達は
去ってゆく後姿に嘆願するばかり

どうしても呟かねばならないのか
心にもないことを、また・・・

(1982.5.4)